

平成 30 年度事業報告

1. 児童の処遇

(イ) 職員配置

退職 平成 30 年 10 月 31 日：小山晃子（調理員）→転職
平成 31 年 3 月 31 日：西原あき子（保育士）→契約終了
川満秋乃（保育補助）→転居
島袋善恵（パート）→退職

(ロ) 園児数

0 歳児 12 名、1 歳児 18 名、1 歳児 18 名、3 歳児 20 名
4 歳児 19 名、5 歳児 16 名

計 103 名

(ハ) 保育計画・・・計画にのっとり保育ができた。午後 5 時から順次玄関前の部屋にてお迎えを待つ。

(ニ) 保育時間

午前 7 時～午後 6 時まで通常保育
午後 6 時～6 時 30 分が園長保育
6 時 30 分を過ぎる場合は電話連絡をしてもらった。
(ほぼ毎日 6 時 50 分まで延長児がいた)

(ホ) 保育ニーズ

延長保育（30 分）年間延 2149 名
土曜保育は仕事や用事等で利用し、保護者が家にいる場合は積極的に休んでくれた。

(ヘ) 行事計画（別添）

行事予定どおり実施した。

(ト) 給食計画

◎食育指導－カリキュラム検討会において職員間で話し合い、改善していくよう努力した。

(チ) 健康管理（別添）

身体測定－毎月
歯科検診－5 月 11 日、11 月 15 日（午前）
内科検診－5 月 16 日、11 月 15 日（午後）
諸検査－5 月 28～29 日、11 月 21～22 日
◎健康状態は良好。虫歯保有児は家庭連絡をして治療をしてもらった。
ケガ：脱臼 1 件、切傷 3 件、打撲 1 件

ケガの時は園長、主任に報告、保護者に連絡。後日職員間、又は職務会において検証し、今後に生かす。

感染症：インフルエンザ（21名）、胃腸炎（11名）、RSウイルス（6名）
結膜炎（3名）、溶連菌（1名）、突発性発疹（1名）
水痘（2名）、手足口病（5名）

(リ) 安全管理

安全管理計画に基づき十分な配慮を行い事故防止に努めた。

1. 避難訓練、消火訓練（毎月）
2. 地震の避難も実施（2回）
3. 防犯訓練（2回）

(ヌ) 交通安全管理

計画に基づき保育士に周知徹底させると共に園外保育の時個々に指導した。

交通安全指導（那覇署生活安全課）8/7

(オ) 環境整備—室内外、園庭の環境を整え、快適に過ごせるよう配慮した。

2. 職員の処遇

(イ) 待遇

職員の給与、手当、賞与は当園の給与規程により支給した。

処遇改善費Ⅰは手当として毎月、不足分は3月に一時金として支給した。

処遇改善ⅡⅠは手当として10月から支給。残り6か月分は
3月に一時金として支給した。

(ロ) 職務分担（別添）

職員間の話し合いのうえで決定し、ほぼ実施できた。

(ハ) 勤務時間

職員の就業時間は8時間（9時間）だが、子どもの保育時間は10時間から11時間とどんどん長くなっていく中での40時間体制というのは厳しい状況だが、改善していくよう努めた。

土曜日の勤務時間は平日の午後休を実施することによりほぼ解消した。

(ニ) 健康管理

年1回健康診断〔尿、血圧、視力、聴力、X線、心電図、血液一般、肝機能、腎機能等〕を実施した。

調理員の検便（毎月）を実施した。

児童の午睡時間中、手足をのぼし体を休めるようにした。

人間関係を円滑にし、心身の健康を図れるように配慮した。

(ホ) 研修

県内—沖縄県、那覇市、保育団体の実施する研修に参加。

県外—東京（キャリアアップ研修）1人派遣

(ヘ) 職務会

主担会議一月2回お昼寝の時間帯（2時～3時）に行う

全体会議一行事終了後に行う。または必要に応じて行う。

(ト) 地域活動—夏まつり、敬老会、もちつき会、また近隣の散歩やクリーン活動をと
おして地域との交流を図った。

(チ) 中高生のインターンシップを受け入れた。

寄宮中学校 (6/27~6/28)	4人
那覇商業高校 (7/10~7/12)	4人
那覇高校 (11/13~11/15)	4名
	<hr/>
	計 12人

実習生受け入れ

保育所支援員実習 (8/13~8/14)	1人
キリスト教学院大学 (6/4~6/15)	1人
エルケア専門学校 (6/4~6/15)	1人
キリスト教学院大学 (11/13~11/27)	1人
	<hr/>
	計 4人

3. 保護者会

(イ) 総会

4月14日(土) 親子遠足の際に行った
会費の決算報告、新旧役員交代

(ロ) 役員会

親子遠足、夏まつり、うんどう会等の前に開催。前回の反省、それらを踏まえた行事の在り方等を検討し、次の行事に生かせるよう意見を出し合った。

(ハ) クラス懇談会4回(新年度、行事前) 家庭訪問(新入園児対象)1回、個人面談1回(気になる子は随時)。保育参観は随時実施。

(ニ) 保護者教育

個人面談、懇談会等を通して子育てに対し共感と理解を深めてもらうよう努めた。

(ホ) 保護者等との親睦

親子遠足(4/14)、夏まつり(7/7)、うんどう会(10/7)、もちつき大会(1/5)を通して園と保護者間の親睦を計ると共に、地域との交流を計るよう努めた。

4. 施設事業管理

(イ) 会計処理

複式簿記を実施、税務経理計算センターに委託。

(ロ) 連絡事項

園だより、クラスだより、献立表は月初めに発行、家庭連絡事項についてはその都度保護者へ配布した。連絡帳はなるべく記入するように努めた。

月間指導案は毎月希望者へ配布、0・1歳児月間発達記録希望者へ配布。

『園のしおり』新入園児保護者に配布、見学者の要求があればその都度配布した。『卒園によせて』は卒園児保護者に配布した。

5. 施設整備

4歳児室前のベランダの雨除け屋根設置 705,000円

6. 予算編成 (別添)

7. 理事会関係

平成30年5月26日 園内監事監査

平成30年6月2日

第133回理事会

- ①平成29年度事業報告
- ②平成29年度決算報告
- ③園内監事監査報告
- ④4歳児テラス日除け工事について

平成31年1月26日

第134回理事会

- ①平成30年度第1次補正予算(施設)
- ③那覇市指導監査報告

平成31年3月16日

第135回理事会

- ①平成30年度第1次補正予算(本部)
第2次補正予算(施設)
- ②平成31年度事業計画
- ③平成31年度当初予算
- ④給与規程について
- ⑤定款変更について

8. 評議委員会

平成30年6月16日

第2回評議委員会

- ①平成29年度事業報告
- ②決算報告